

2026年5月13日

報道関係者各位

フクシマガリレイ株式会社

スポーツや職場の熱中症対策に貢献！ 「業務用過冷却冷蔵庫」発売のお知らせ

フクシマガリレイ株式会社(本社：大阪市西淀川区、代表取締役社長 福島 豪)は、この度、飲料を凍結寸前の過冷却状態にし、衝撃を与えるとシャーベット状になるアイススラリーを生成する「業務用過冷却冷蔵庫」を発売いたします。スポーツ分野でのコンディショニングや、熱中症対策として有効な「プレクーリング」をサポートする製品です。



2025年6月より、事業者は労働者の熱中症を予防するため、WBGT値(暑さ指数)の低減や休憩場所の整備など、具体的な措置を講じることが求められています。厚生労働省が有効な対策の一つとして挙げるのが、作業前に深部体温を下げ、作業中の体温上昇を抑える「プレクーリング」です。その効果的な方法として、流動性のある氷状の飲料「アイススラリー」の摂取が推奨されています。本製品は、このアイススラリーを安定的に生成できる専用機です。

【主な特徴】

○ 熱中症を未然に防ぐ

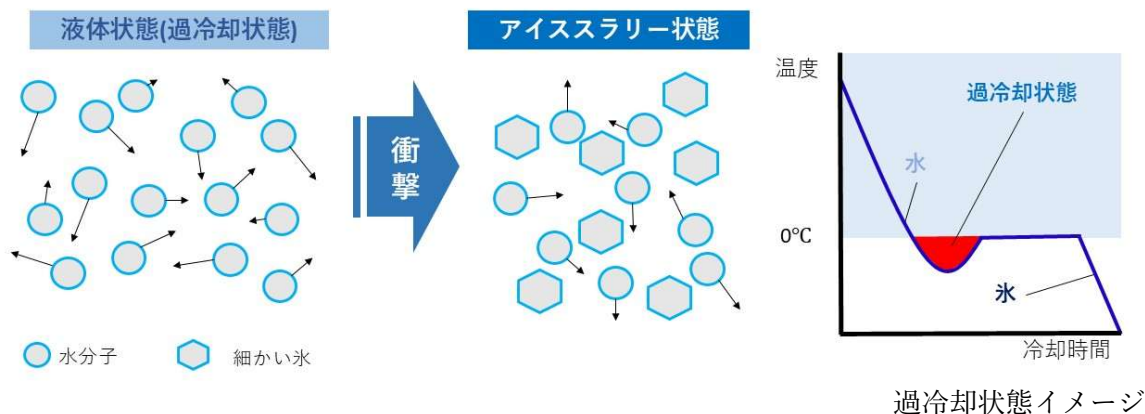
運動前や屋外での作業前にアイススラリーを摂取する「プレクーリング」を実践することで、パフォーマンスの維持向上や従業員の健康と安全を守り、企業の法的義務への対応をサポートします。建設現場、工場、イベント会場、各種スポーツ施設などでの熱中症対策として有効です。

○ 新たな顧客体験の創出

飲食店では、お客様の目の前でドリンクが液体からシャーベット状に変化するライブ感あふれる演出が可能となり、他店との差別化や付加価値向上に貢献します。

◆過冷却状態とは

通常、液体は0°Cで凍り始めますが、特定の条件下では0°C以下になっても凍らず、液体の状態を保つことがあります。この現象が「過冷却」です。過冷却状態は非常に不安定なため、衝撃が加わると一部が細かい結晶となり、流動性のあるシャーベット状の「アイススラリー」になります。



◆WBGT(暑さ指数)値とは

熱中症を予防することを目的として1954年にアメリカで提案された指標です。

人体の熱収支に与える影響の大きい ①湿度、②日射・輻射(ふくしゃ)など周辺の熱環境、③気温の3つを取り入れた指標です。

【主なターゲット】 建設現場、工場、イベント会場、スポーツ施設、バー、飲食店など

【発売日】 2026年5月20日(水)より発売。

【目標台数】 年間目標販売台数500台。

業務用過冷却冷蔵庫

- 機種名：GRD-062FX(改)
- 標準価格：オープン価格
- 外形寸法：W610×D800×H1950mm
- 収容量：162本(500mlペットボトル1本Φ68mmとした場合)
- 電源：単相100V
- 冷媒：R1234yf

※同種の飲料であっても、メーカーや設定、保管時間によっては過冷却が100%再現されない場合があります。

※缶飲料、ガラス容器、高圧封入飲料(強炭酸、シャンパンなど)は破損の危険があるためご使用いただけません。

※過冷却飲料は振動や衝撃により凍ることがあります。庫内に飲料水を入れたまま製品を移動させないでください。

お問い合わせ先 フクシマガリレイ株式会社(担当：営業戦略部 企画広報課)

〒555-0011 大阪市西淀川区竹島2-6-18 TEL：06-6477-2031 FAX：06-6477-0025

URL：<https://www.galilei.co.jp/>